ULTRA ANTIAGING RENOVATION WORK

シゲルくん通信 NEO

建物超寿命化支援企業の
株式会社シゲル･コーポレイションが
毎月発行する瓦版です

Vol. 161
2026年
10月
発行号

60th Anniversary

★当社が協賛するBSNラジオ番組
『石塚かおりのBrand new day』 (毎週火曜日7:15~8:54内)
『サロン de かおり』(毎週土曜日17:00～)内にて当社ラジオCMオンエア中!
★BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて
当社お天気フィラーTVCMを放映中! (毎週月曜日6時30分頃)



▲半期全社会議にて

シゲル・コーポレイション代表取締役社長の増村文武です。
今月号は、当社大倉庫の内側天井面に昨年施工した遮熱シートの実証結果をトピックスとしてお伝えいたします。
また当月は当社も半期決算時期を迎える中で、全社員による半期会議を実施し、下半期に向けての意思結束を行いました。そして現在、プロの撮影スタッフによる、新しい企業PRCMの制作にも取り組んでおります。
来月11月には当社の創立60周年記念式典を実施し、昨今災害が多発する中で県外に本社を置かれている同業企業3社様との災害時相互応援協定も結ばせていただく予定です。
当社としての大きな節目を迎えた中で、社員一同、気持ちも新たに益々業務に精励してまいりますので、かわらずご愛顧をお願い申し上げます。

今月のトピックス

Ⅰ. 新しいTVCM制作進行中!
Ⅱ.「熱気が和らいだ」は本当だった！
遮熱シートの効果を数値で検証しました
Ⅲ.当社元請工事施工実績紹介
・「株式会社NIPPO北信越支店試験所外壁・屋上修繕計画」



Ⅰ.「新しいTVCM制作進行中!」

本社の新社屋移転に合わせて、企業の想いや取り組みをお伝えするTVCMの制作を進めております。お客さまや社会の皆さまに、私たちの姿勢をより身近に感じていただけるよう、スタッフ一同心を込めて制作に取り組んでおります。11月中には第一弾オンエア予定です!

Ⅱ.「熱気が和らいだ」は本当だった！ 遮熱シートの効果を数値で検証しました

前々回ご報告した、当社大倉庫の「庫内の熱気が和らいだ」という従業員の実感を、計測データで検証しました。施工前（2025年9月）は、屋根からの輻射熱で中二階が外気温より平均8.8℃高くなっていました。施工後（2026年9月）はその差が平均1.8℃まで縮まり、温度上昇を約8割抑えられています。外気温より10℃以上高くなる時間も、27時間から0時間になりました。

実測データ　遮熱シート キープサーモウォール スペシャル

屋根からの熱による温度上昇を 約8割カット

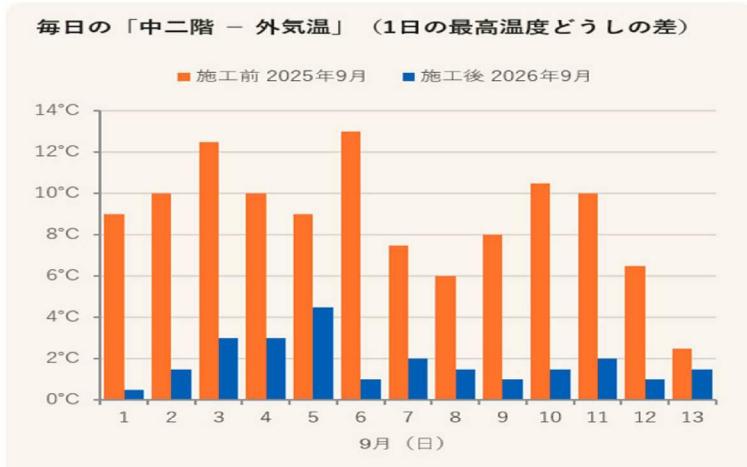
中二階と外気温の差（1日の最高温度・平均）

施工前	施工後
+8.8℃	➡ +1.8℃

当社大倉庫（折板屋根）の中二階と屋外にデータロガーを設置し、施工前（2025年9月）と施工後（2026年9月）の温度を約2週間ずつ測りました。

施工前は、屋根からの輻射熱で中二階が外気温より平均8.8℃高くなり、13℃も上回る日がありました。

施工後は、外気温との差が平均1.8℃に。屋根からの熱をしっかり遮り、中二階も外とほぼ同じ温度に保たれています。



差が最大だった日	外気温+10℃以上の時間
+13.0℃ → +4.5℃	27時間 → 0時間

※中二階と外気温の差は、同じ日に測った1日の最高温度どうしの差（9月1日～13日の平均）。
年ごとの気温の違いの影響を受けにくい比べ方です。
効果は建物の構造・立地・天候により異なります。

荻昌弘さんを愛してやまない
俺ちゃん的シネマコラム

MASUFUMI_ARTWORK

★毎月掲載している挿絵はこちらからもどうぞ。

連載第101回　今月のテーマ『　GO HOME　』


27年に行くべき世界の旅行先
25選に本県、国内唯一
ナショナルジオグラフィック
大地の芸術祭など評価

※新潟日報
2026年10月22日朝刊記事より

★ 今月は嬉しいニュースの紹介
『 ナショナルジオグラフィック誌が選ぶ2027年に行くべき世界の旅行先25選に、国内では唯一、新潟県が選ばれました!🌎 』

まもなく11月に突入ですね~~~🍁　そしていよいよ11月3日、私にとっては晩秋の大本命にして待望の1本が公開です🎥
山崎貴監督によるゴジラ映画の続編 『 **ゴジラ -0.0** 』 が劇場封切り❗

前作『 **ゴジラ -1.0** 』 の公開からはや3年⏱　当時、当社も映画タイアップのTVCMを放映させていただきましたが、とにかく前作は単なる明るい怪獣映画としての枠を見事に吹き飛ばし、恐怖の化身の圧倒的な力によるスペクタクルな醍醐味かつ人間ドラマとして捉えた場合の完成度も高かったですね~　記念すべき1954年公開の第一作目に戻ったかのような、血も涙もない怖すぎるゴジラを描き切り、終戦直後の日本の時代背景の中で生きる登場人物たちの、ゴジラ襲来の危機に合わせて生まれ持ったような境遇・運命、それにあらがう苦悩や人の弱さを巧妙に練りこませたストーリー、今でも脳裏に焼き付いて忘れられない1本のいよいよ続編が描かれるということで、予告編を見れば見るほど、さらなるシリアスで予測不能な展開が待っていることは間違いないわけです😱　公開日に鑑賞できるように、心身を整えておりました~

さて、当コラム連載101回目となる今月のテーマはズバリ　『　**GO HOME**　』
さまざまな運命や境遇、理由の中で、最終的にふるさと、家、そして家族のもとを目指す主人公の苦悩や奮闘を描いた、選りすぐりの3本を御紹介🎬

🚹No.298『 オデュッセイア (2026年 イギリス・アメリカ合作映画) 』
トロイア戦争期、伝説の英雄と称されながら心に傷を負い、20年の歳月をかけて想像を絶する困難と戦いながら故郷の土地と家族を目指す古代ギリシャ・イタケの王オデュッセウスの帰還劇を描いた超大作⚔️ 2026年に劇場で鑑賞した作品の中で、私の中では今のところ本作がベストワンと言い切れる、まさに映画館の設備で観るべき一本👑 こだわり王クリストファー・ノーラン監督の心血がすべて注がれたといっても過言ではない一本🎬 ホメロスの叙事詩を原作とした本作は、この叙事詩に記されている数々のエピソードをノーラン監督なりの味付けで調理し見事に映像化していきます🔥見終われば数本分の映画を観たかのような満足感ですが、3時間という長編の芯は、主人公役を演じるマット・デイモンの素晴らしき演技によりぶれることはありません💪 男の強さ、弱さ、悲哀と情熱を見事に表現しきっています　探査中の事故で一人火星に取り残された宇宙飛行士の、地球への帰還劇を描いた『 **オデッセイ ※23**』も、マット・デイモン主演のもう一つの代表作でありますが、オデッセイ=長い旅の語源がまさに本作の旅路ということで、見事なオチにつながりましたね👏

🚹No.299『 スーパーガール (2026年 アメリカ映画) 』
2025年公開の新生『**スーパーマン ※86**』のラストに登場した、スーパマン/クラーク・ケントの従妹にあたる破天荒なヒロインの活躍と苦悩、そして幼少期の秘密を描いた楽しい一本🥰 私的に主人公スーパーガール/カーラ・ゾー=エルを演じるミリー・オールコックの不思議な魅力にやられた作品です🔨 1984年にも一度同名で劇場版映画『**スーパーガール**』が製作されてますが、今回の彼女はそれとはまったくの別物　お馴染みスーパーマン譲りのコスチュームも劇中で殆ど着ることなんてなく、アルコール大好きでいつも二日酔い、幼少期の辛い宿命を経てどこか斜に構えた性格なんですが、ひん曲がった男勝りのワイルドなパフォーマンスの中で急に魅せるコケティシュな一面と、心の奥底には確かに残っている深い優しさ💖 そんな感情のせいで彼女が巻き込まれる本作のストーリー展開はハチャメチャ感満載ですが、しかしながら気が付けば本作を充分楽しんでいる幸せな自分に気づくのでした🌷 瀕死となる愛すべき暴走宇宙犬クリプトを助けるために奮闘する彼女ですが、最後に心が帰る場所は悲劇の母星クリプトンではなく、わが地球であることにありがとうです🥰

🚹No.300『 ヴィレッジ (2004年 アメリカ映画) 』
『**シックス・センス**』 のM・ナイト・シャマラン監督による巧妙な一級心理ホラー・サスペンス⚡ラストのドンデン返しは賛否両論ですが、私は彼の一連の作品の中でも『**アンプレイカブル ※48**』と並んで本作が一番好き✨ 広大な森に囲まれたとあるアメリカの郊外の土地で、数十人が外界と隔絶し近代文明とは無縁の自給自足生活を送っている小さな村が舞台💡 森には恐ろしい怪物が潜むため、決して森に入ってはいけないという申し合わせの掟を厳守していた彼らですが、村長の盲目の娘アイヴィーをめぐる2人の男の恋愛関係のもつれから、アイヴィーが心を寄せるルシアスが瀕死の重傷を負うことに🤡 彼を救うには掟を犯して森を抜け外界にある薬を手に入れる必要がある中、アイヴィーは自ら危険を冒して得体の知れぬ森に足を踏み入れていくのですが…　掟に隠された真実から繋がる衝撃のラスト、そしてアイヴィー役のブライス・ダラス・ハワードの演技が素晴らしくて忘れられない💘 ヒッチコックばりに出たがり好きなシャマラン監督の登場シーンも計算ずくに仕組まれニンマリ必死😁 村人達にとって真に帰るべきホームとはどこなのか、その答えは貴方次第🤔

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を　(^_-)-☆

💡当コラム本文中で表記する参考作品について、過去に紹介したものについては作品名の後に※にて紹介回の注釈をつけました、バックナンバーは当社HPよりご覧いただけますので参考にしてください!

ULTRA ANTIAGING RENOVATION WORK
建物超寿命化支援企業
SHIGERU CORPORATION
株式会社
シゲル・コーポレイション

本　社
〒951-8003
新潟市中央区雲雀町32番地
TEL(025)228-0351代
FAX(025)229-5983

長岡営業所
〒940-2117
長岡市石動南町22番地8
TEL(0258)47-2500代
FAX(0258)47-2501

当社ホームページ
QRコード

株式会社
シゲル・コーポレイション

当社元請工事施工実績紹介

【株式会社NIPPO北信越支店試験所外壁・屋上修繕計画】完成報告



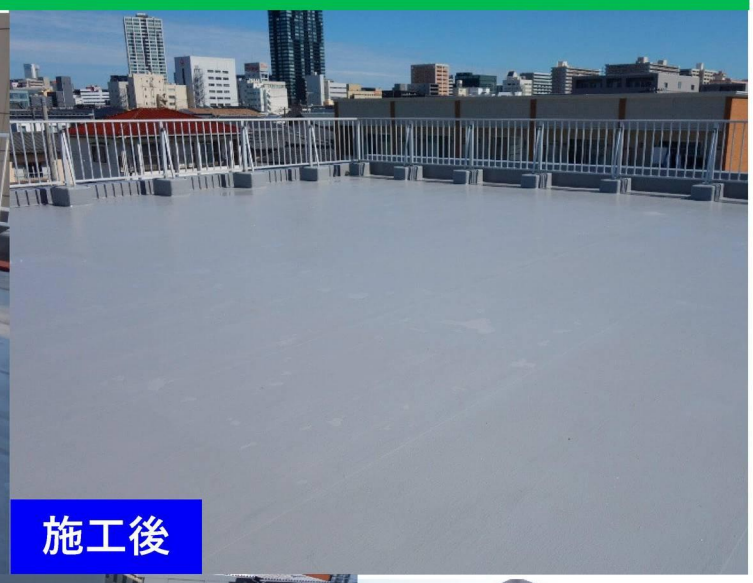
このたびの改修工事は、外壁・屋上ともに既存の仕上層に大きな劣化は見られませんでしたが、建物の維持管理と資産価値向上を目的として実施いたしました。
屋上防水には、アトミクス株式会社の「アトムレイズJS」D工法を採用いたしました。優れた耐久性と伸縮追従性を持つアクリルゴム系外壁化粧防水材で、既存防水層を活かしながら密着性の高い改修が可能です。下地の動きにも柔軟に対応し、ひび割れ等の不具合を抑制するとともに、長期的な防水性能と美観の維持に寄与いたします。
外壁には、アクリルゴム系外壁化粧防水材アロンウオールによるローラー仕上げ（水性シリコントップ）を採用いたしました。耐候性・耐久性・防水性に優れ、紫外線や雨風による劣化を抑えるとともに、汚れの付着も軽減いたします。
ローラー仕上げによる均一で落ち着いた質感は、建物に清潔感と高級感をもたらします。
今回の改修工事により、外壁・屋上双方の防水性能と美観性が向上し、建物の長寿命化と資産価値の維持・向上に貢献するものと考えております。本建物はお施主様の試験所として利用されており、今後も定期的な点検とメンテナンスを継続し、万全な状態でご利用いただけるよう努めてまいります。

工事概要

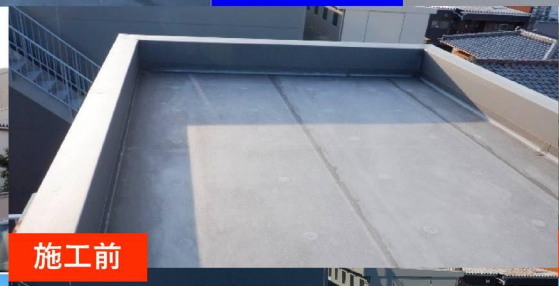
施工場所：【新潟市中央区米山】
発注者　：【株式会社ＮＩＰＰＯ　様】
工　期　：【Ｒ８年４月２１日～Ｒ８年８月２０日】
施工内容：【外壁改修・屋上防水改修工事】
工　法　：【屋上　アトミクス㈱ アトムレイズＪＳ Ｄ工法　280㎡／
外壁　東亞合成㈱ アロンウオール ローラー仕上げ
（水性シリコントップ）　400㎡】

外壁・屋上の施工前後比較



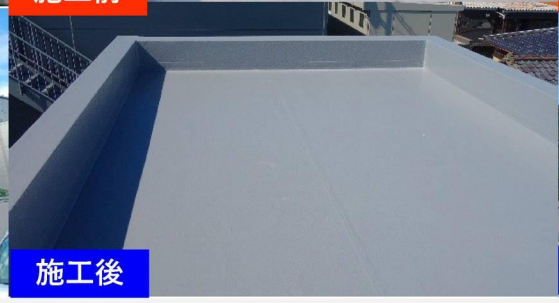














改修工事採用工法のご紹介

屋上防水に採用した「アトムレイズJS D工法」は、全面補強布張りによる密着工法で、ウレタン塗膜防水のX-2工法と同等の性能を有しています。使用する防水材はJIS A 6021（建築用塗膜防水材）屋根用アクリルゴム系の認証品であり、工法自体も建設技術審査証明を取得した信頼性の高いものです。押えコンクリートやモルタル、既存のシート防水・ウレタン塗膜防水など多様な下地に対応できるため、既存防水層を活かしたまま改修が可能で、下地処理費用や産業廃棄物の削減にもつながります。また、低臭・非危険物仕様であり、施工中の環境負荷を抑えられる点も特長です。

外壁に採用した「アロンウオール」ローラー仕上げ（水性シリコントップ）は、東亞合成のアクリルゴム系外壁化粧防水材です。優れた柔軟性により、コンクリートの乾燥収縮によるひび割れが発生しても塗膜が破断しにくく、雨水の浸入を長期間防止します。あわせて、塩分や水分の浸透を抑えつつコンクリート内部の湿気を放出する透湿性も備え、鉄筋腐食や凍害の防止にも寄与します。特殊な親水化技術によるトップコートは、汚れを雨で洗い流す低汚染仕様となっており、美観の維持にも優れています。さらに、プライマーから仕上げまで全工程が水系材料のオール水性仕様のため、施工時の臭気や環境負荷を低減できます。

両工法とも、防水性能と環境配慮を両立した信頼性の高い改修手法であり、建物の長寿命化と資産価値の維持・向上に貢献するものです。

シゲル・コーポレイション
QRコード

ホームページ　施工実績　お問い合わせ

㈱シゲル・コーポレイション　TEL：025-228-0351